

さいとう 齊藤てつお

国土交通大臣
政策ビジョン



公明党公認・自由民主党推薦
さいとう 齊藤てつお

◎コロナ禍克服し、日本再生必ず!

3回目のワクチン接種を無料化し、国産ワクチン、飲み薬の開発を国家戦略として推進します。そして、経済再生へ、マイナンバーカードを持つ人に一人数万円のポイントを一律給付。感染対策に十分配慮し、新・GoTo事業を実施します。

◎いのちを守る防災・減災に全力!

広島土砂災害後、推進した砂防事業が効果を発揮。昨今の豪雨で多くの土砂災害を食い止めました。総事業費15兆円規模の「5か年加速化対策」で、さらなる水害対策「流域治水」や砂防ダム整備、老朽インフラ対策を進めます。

◎「子育て・教育」を国家戦略に!

0歳~18歳までの全てのお子さんに一人10万円相当の「未来応援給付」、出産育児一時金の増額(50万円)、産後ケア充実、教育費無償化の対象拡大、高3生までの医療費無償化など、子育て・教育を国家戦略に押し上げます。

島根県邑南町生まれ、広島市立国泰寺中学校、修道高校を経て、東京工業大学、同大学院を卒業。清水建設入社後、米国プリンストン大学の客員研究員を務める。平成5年、衆議院議員初当選(9期28年)。党幹事長、政調会長、環境大臣などを歴任し、現在、党副代表。安佐南区在住。妻、3女、孫。自他ともに認める根っからの鉄道ファン



みんなの力で「変えよう!」 クリーンな政治へ

印立憲民主党公認
推薦
みんなのチカラをひとつに
結集 ひろしま
③ 連合広島

自公政権のコロナ対策への批判、河井事件1億5千万円への批判。この1年以上、皆様からライオン真由美に寄せられた声は、総理・総裁が変わっても減っていません。政権交代をし、命と国民の声に誠実に向き合う政治を作っていきましょう。皆様のお力をお貸しください。



衆議院議員候補
ライオン
真由美

- 緊急・重点政策
- コロナ対策の強化
 - ・医療・保健所の本来機能の回復
 - ・PCR検査・コロナワクチン接種の促進
 - ・後遺症対策の実施
 - 政治と金の問題
 - ・多くの疑惑の真相解明
 - みんなを幸せにする経済対策
 - ・経済成長にもつなげる所得分配の実施
 - ・低所得世帯への臨時給付の実施
 - ・中小企業へのコロナ支援の強化



ライオン真由美
webサイト

- 多様性・ダイバーシティの尊重
- ・違いを力に「お互い様」に支え合う社会へ
 - ・選択的夫婦別姓、同性婚の実現
 - ・性別、年齢、国籍、障がいの有無、出自等にもとづくあらゆる差別を無くします
- 地域経済社会の再生
- ・農業を中心とした移住者支援
 - ・地方創生
 - ・自然災害に強いまちづくり
 - ・持続可能な開発目標 (SDGs)の取組み
- 働く者の汗が報われる社会へ
- ・だれもが公正・公平に働くことのできる「フェアワーク」の実現
 - ・真の女性活躍の推進
 - ・介護離職ゼロの実現
- ヒロシマから世界へ
- ・国際平和都市ヒロシマから核兵器廃絶を
 - ・ヒバクシャへの聴き取り、平和遺構の保存を
 - ・カーボンニュートラル社会の実現

PROFILE
1963年10月17日東京都大田区生まれ。千葉県柏市育ち。現在、広島へ移住。津田スクールオブビジネス卒業後、損害保険会社、教育事業会社勤務。外国企業で海外勤務あり。営業、人事に従事し、会社役員を長く務め、労働問題、ダイバーシティ、女性の活躍を推進する。ライフワークとしてフードバンク・貧困問題・持続可能な社会の実現に向けて活動中。パートナーはニュージーランド人。

記号化された愚民たちよ、君たちは、人類絶滅まで、ぶら下げられたニンジンを追いかけて走り続けるのか

- ① (医師である私が、国政選挙に立候補し続ける理由) 私が医学部に進学した理由は、世と違う種の果たすは役割を知るためである。その答えは、30年後の人類の絶滅を阻止できるのは個としての私自身、そしてあなた自身しかいない。
- ② (私が真の民主政治の確立にこだわる理由) 近代以降、人は、科学や経済を発展させたが、それらの暴走の中で、30年後の人類の絶滅は不可避である。そして、それを阻止できるのは、真の民主政治の確立以外あり得ない。
- ③ (私が現代の政党政治を否定し、無所属の全国民の代表者としての国会議員にこだわる理由) 現在の全ての政党は、政党(一部の国民)のための組織に成り下がっている。政党におこぼれられる候補者は、全て、自らの意思を持って、政党の駒に過ぎず、決して全国民の代表者ではない。
- ④ (私が与野党の国会議員官僚、有権者をホムカと評する理由) 30年後の人類の絶滅を目前にして、全ての者に共通するのは、脳不全である。前頭葉のみが発達し、自然との共通感覚や真の理性を有していない。
- ⑤ (私が新たに定義する安全保障制度) 国際政治学における安全保障の定義は、既得した価値への脅威の不在である。私が定義する新しい安全保障制度における価値とは民主政治であり、その対象は個人である。

(ホムカベージ) <https://touyodai.jp/> (内1台) 818-1116 (街頭演説) JR福井駅前(12:30頃~13:00頃、可部駅前(13:30頃~14:00頃)



玉、田のりたか



「選挙のめいすいくん」

投票日 10月31日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで (一部の地域を除きます。投票所入場券等によりお確かめください。)

期日前投票 10月30日(土)まで 午前8時30分から午後8時まで

(支所・出張所等では期間や時間が異なる場合があります。)

新型コロナウイルス感染予防のためにも、期日前投票の積極的な利用をお願いします。

選挙管理委員会が実施する感染症対策

- 投票所、期日前投票所には手指用消毒液を設置します。
- 投票管理者、投票立会人、投票所スタッフはマスクを着用します。
- 投票所内は定期的に換気を実施します。
- 記載台などの不特定多数の方が触れる箇所は、定期的に消毒をします。

有権者の皆様へお願い

- 投票の際はマスクの着用をお願いします。
- 来場前と帰宅後の手洗いの実施をお願いします。
- 投票所では、持参した鉛筆を使用することができます。
- 周りの方との距離の確保にご協力をお願いします。

広島3区から日本維新の会の候補者が
比例代表で当選した実績があります。
比例代表も
日本維新の会へ

日本維新の会 公認 日本維新の会 広島県総支部 初代事務局長 せぎひろちかのプロフィール

昭和39年10月28日生まれ、辰年。広島市在住。
山陽高等学校卒業。福山大学中退。放送大学卒業。
有限会社アンビシャス代表取締役。飲食事業経営者として2011年
まで担々麵「赤竜(あかたつ)並木通り本店」を始め、グループ6店を
運営。また被爆二世として本店ではチャリティー担々麵活動により
原爆養護ホームへの介助用品寄贈を6年間続ける。
その活動がきっかけで高齢者福祉に関わる中「地域の未来を変える
のは政治」との想いを抱き、元日本維新の会衆議院議員中丸啓秘書
そして日本維新の会広島県総支部事務局長となり政治の世界へ。
現在はイベント運営業を中心にラジオ番組パーソナリティ等メデ
ア関連事業も手がける。
また介護福祉士国家資格も持ち、福祉分野や社会保障制度の政策
研究はライフワークとして取り組んでいる。
家族は妻と娘。趣味は釣りと言葉とバイク。かつてはモトクロス国際
B級選手として全国を転戦した経験も持つ。

未来を変えよう

せぎひろちかの政策
ベーシックインカム導入
月々7万円を全国民に支給。
手厚いセーフティネットの充実で
皆がチャレンジ出来る社会を！
消費税5%への減税
景気長期低迷とコロナ禍を
打破するため、
期間限定の消費税引き下げを断行！
金権政治との決別
広島政界を震撼させた大規模買収事件。
従来の選挙制度そのものの
大改革が必要！



日本維新の会
せぎひろちか

[1] 拉致被害者家族の問題。

拉致された家族を全員返してもらおう代償に、日本・北朝鮮・韓国の
三国間で《米国の思惑に一切無関係に》相互不可侵条約を電撃的に
締結する。⇒⇒、米国は日本韓国に強大な軍隊を配備しておくという
大義名分を失い極東から米軍が撤退して行きます。⇒ 軍縮・核廃絶
につながっていくことに即、発展して行くのが、大自然の流れです！

[2] 福島原発の汚染水の処理問題。

風評被害が起こらないことが絶対条件です。故に、政府が「薄めて
放出すれば、安全だ」との主張が正しいならば、東京の水がめである
関東地方のダムに汚染水を薄めて放出すればいい。これならば、福島
漁民も都民も反対する理由は皆無！＝安上がりで合理的な解決策！

[3] 金権政治問題。

コロナ禍の真っ最中です。政党支援金を一切廃止すると同時に、街
頭演説の禁止、個人演説会など大小の集会の禁止、宣伝カーの禁止。
私設看板の設置禁止。公設掲示板へのポスター張りの禁止(代わりに
役所から依頼を受けた方が候補者すべてのポスターを一括して張る。

⇒【候補者は、公約と公約の有言実行力のみにて選挙民に判断される
体制に変わる。選挙・選管の合理化⇒お役所仕事の合理化の手本に！】

[4] 新型コロナウイルス対策。

すべてのビッグデータを活用できるようにし、感染経路不明率を
ゼロにする。陽性者が出ると同時に、感染者と濃厚接触者全員の名前
と顔写真とが当局で把握・活用できる体制にする。【中国・台湾・韓
国などなど、の感染爆発が第一波・第二波の段階で小さく抑え込まれ
続けている事実を、各国の政治家は、認めるべきです！】

この【1】～【4】を自民党の選挙公約としてしまえば、自民党が政権
を維持でき、国連の常任理事国入りさえも転がり込んでくる！

大山宏の略歴 【A】広島大学 理学部 物理学科 卒業。【B】ウシオ電機(株)にて10年余り、
研究開発に従事。【C】スタンレー電気(株)に移籍後28年間、研究開発と社内革命とに従事。
最高職位：技師長(部長待遇)。 【D】46歳の時にヨーロッパ縦断自転車の旅(2,600Km)
を敢行。 【E】ブログ「光世界の冒険」をバイリンガル(日本語と英語)で展開中。
掲示責任者・印刷者：大山宏(立候補者本人) S23年6月16日生まれ(73才)
TEL 080-6559-6060 住所：〒739-2313 広島県 東広島市 豊栄町 清武 2463



大山宏

初出場に掲げる拙者の三大政策！

一っ！ NHKをぶっ壊す！

二っ！ ブラッリ枝則をぶっ壊す！

三っ！ 日本に眠る1,800兆円の
石油資源で財政再建！

「国民の声を国政に届けるべく拙者が皆の代弁者と成らん。」



NHKと裁判してる党
弁護士法72条違反で公認
やどま しゅうへい
矢島秀平



「選挙のめいすいくん」

投票日 10月31日(日)

投票用紙は

小選挙区選出議員……………水色

比例代表選出議員……………ピンク色

最高裁判所裁判官国民審査……………うぐいす色

です。